

とちぎ夢大地応援団活動報告（9月27日実施）

鹿沼市中粕尾「'15 夢大地グランドワーク in かすお」

「'15 夢大地グランドワーク in かすお」が9月27日、和田用水ホタルの里親水公園および周辺農地で開催されました。当日は曇り空のもと、夢大地応援団員27名（内県農政部職員13名）や地元子供会・ホタルの里の会関係者など総勢63名が、ホタル棲息地の水路清掃（主に外来植物のコカナダモの除去や草刈り、泥上げ）や生き物観察、水路脇の約70aの休耕田へ小松菜の種まきを行いました。

水路清掃の後に行われた生き物観察では、自然観察員・渡辺知義さんの指導のもと、子供たちが採集した水辺の生き物を大人たちも一緒に観察しました。採集物には清流に棲むギバチやナベブタムシなどが何匹もあり、毎年の清掃によって水路の清らかさが維持されていることが証明されました。

昼食は、地元の女性たちが腕を振るった地元産食材たっぷりのけんちん汁や漬物、ゆで卵や味噌おにぎりなどが振る舞われました。また、交流会では「久しぶりに自然と触れ合った」「生き物観察がためになった」「これからも地域貢献をしていきたい」「次回も参加したい」などの感想が聞かれました。



「20年前にこの水路を作り地域で手入れして守ってきたおかげで、やっと自然の水路になった。これからも生物を保護するため、皆さんと共に汗を流していきたい」とあいさつする若林会長



バイカモと外来のコカナダモの違いを説明する渡辺知義さん



清掃作業の結果、きれいな水路になりました





大人も一緒に生き物観察



小松菜の種まき



地元の女性たちの手づくり昼食



作業のあとの楽しい昼食タイム



交流会で感想を述べる応援団員

